

回答期限
月 日()

長岡市景況調査票（製造業）

令和7年1～3月期

貴事業所名	従業員数 ① 0人～5人 ② 6人～10人 ③ 11人～20人 ④ 21人～30人 ⑤ 31人～50人 ⑥ 51人以上
担当者名	
メールアドレス	
加盟商工会・商工会議所(複数選択可) ①長岡商工会議所 ②長岡北(与板) ③長岡北(和島) ④長岡南(関原) ⑤長岡南(二和) ⑥長岡南(越路) ⑦長岡南(山古志) ⑧長岡南(川口) ⑨長岡南(小国) ⑩中之島 ⑪三島 ⑫寺泊 ⑬栃尾 ⑭無所属	
業種区分(貴事業所の主要業種の番号に、1つ○印をご記入願います) 1.製造業 ①清酒 ②醤油味噌 ③菓子 ④繊維・織物 ⑤アパレル ⑥製材・木製品 ⑦家具・建具 ⑧紙・紙加工品 ⑨印刷・製本 ⑩窯業 ⑪非鉄金属 ⑫鋳鍛造品 ⑬金属製品 ⑭一般機械 ⑮電気機械 ⑯輸送機械 ⑰精密機械 ⑱その他 _____	
主要取扱品目をご記入願います →	

● 景気動向に関する調査

問 1. 令和7年1～3月期の貴事業所の状況は、前年同期および前期と比較していかがでしたか。
該当する番号 1 つに○印を付けてください。（貴事業所の業種に該当する設問のみの回答で結構です）

令和7年1～3月期の状況

	①前年同期と比べて (令和6年1～3月)	②前期と比べて (令和6年10～12月)	左記①で前年同期と比べて業況が「良い」または「悪い」としたのはなぜですか。（複数回答可）																					
a. 業況(自社)	1.良い 2.不変 3.悪い	1.良い 2.不変 3.悪い																						
b. 売上高	1.増加 2.不変 3.減少	1.増加 2.不変 3.減少	<table><tr><th>「良い」の理由</th><th>「悪い」の理由</th></tr><tr><td>1.需要動向の好転</td><td>1.需要動向の悪化</td></tr><tr><td>2.販路の拡大</td><td>2.販路の縮小</td></tr><tr><td>3.資金繰りの好転</td><td>3.資金繰りの悪化</td></tr><tr><td>4.売上単価の上昇</td><td>4.売上単価の低下</td></tr><tr><td>5.原材料・仕入単価の低下</td><td>5.原材料・仕入単価の上昇</td></tr><tr><td>6.経費削減の進展</td><td>6.経費負担の増加</td></tr><tr><td>7.為替の好影響</td><td>7.為替の悪影響</td></tr><tr><td>8.新分野への進展</td><td>8.その他()</td></tr><tr><td>9.新製品の開発・取扱い</td><td rowspan="2"></td></tr><tr><td>10.その他()</td></tr></table>	「良い」の理由	「悪い」の理由	1.需要動向の好転	1.需要動向の悪化	2.販路の拡大	2.販路の縮小	3.資金繰りの好転	3.資金繰りの悪化	4.売上単価の上昇	4.売上単価の低下	5.原材料・仕入単価の低下	5.原材料・仕入単価の上昇	6.経費削減の進展	6.経費負担の増加	7.為替の好影響	7.為替の悪影響	8.新分野への進展	8.その他()	9.新製品の開発・取扱い		10.その他()
「良い」の理由	「悪い」の理由																							
1.需要動向の好転	1.需要動向の悪化																							
2.販路の拡大	2.販路の縮小																							
3.資金繰りの好転	3.資金繰りの悪化																							
4.売上単価の上昇	4.売上単価の低下																							
5.原材料・仕入単価の低下	5.原材料・仕入単価の上昇																							
6.経費削減の進展	6.経費負担の増加																							
7.為替の好影響	7.為替の悪影響																							
8.新分野への進展	8.その他()																							
9.新製品の開発・取扱い																								
10.その他()																								
c. 採算(経常利益)	1.良い 2.不変 3.悪い	1.良い 2.不変 3.悪い																						
d. 売上単価	1.上昇 2.不変 3.低下	1.上昇 2.不変 3.低下																						
e. 売上数量	1.増加 2.不変 3.減少	1.増加 2.不変 3.減少																						
f. 仕入単価	1.上昇 2.不変 3.低下	1.上昇 2.不変 3.低下																						
g. 仕入数量	1.増加 2.不変 3.減少	1.増加 2.不変 3.減少																						
h. 資金繰り	1.良い 2.不変 3.悪い	1.良い 2.不変 3.悪い																						
i. 借入金利	1.上昇 2.不変 3.低下	1.上昇 2.不変 3.低下																						
j. 従業員(含臨時・パート)	1.増加 2.不変 3.減少	1.増加 2.不変 3.減少																						
k. 外部人材(請負・派遣)	1.増加 2.不変 3.減少	1.増加 2.不変 3.減少																						

問 2. 令和7年4～6月期の貴事業所の見通しは、前年同期および直前期と比較していかがですか。
該当する番号 1 つに○印を付けてください。（貴事業所の業種に該当する設問のみの回答で結構です）

令和7年4～6月期の見通し

	①前年同期と比べて (令和6年4～6月)	②前期と比べて (令和7年1～3月)	左記①で前年同期と比べて業況が「良い」または「悪い」と見通したのはなぜですか。（複数回答可）																					
a. 業況(自社)	1.良い 2.不変 3.悪い	1.良い 2.不変 3.悪い																						
b. 売上高	1.増加 2.不変 3.減少	1.増加 2.不変 3.減少	<table><tr><th>「良い」の理由</th><th>「悪い」の理由</th></tr><tr><td>1.需要動向の好転</td><td>1.需要動向の悪化</td></tr><tr><td>2.販路の拡大</td><td>2.販路の縮小</td></tr><tr><td>3.資金繰りの好転</td><td>3.資金繰りの悪化</td></tr><tr><td>4.売上単価の上昇</td><td>4.売上単価の低下</td></tr><tr><td>5.原材料・仕入単価の低下</td><td>5.原材料・仕入単価の上昇</td></tr><tr><td>6.経費削減の進展</td><td>6.経費負担の増加</td></tr><tr><td>7.為替の好影響</td><td>7.為替の悪影響</td></tr><tr><td>8.新分野への進展</td><td>8.その他()</td></tr><tr><td>9.新製品の開発・取扱い</td><td rowspan="2"></td></tr><tr><td>10.その他()</td></tr></table>	「良い」の理由	「悪い」の理由	1.需要動向の好転	1.需要動向の悪化	2.販路の拡大	2.販路の縮小	3.資金繰りの好転	3.資金繰りの悪化	4.売上単価の上昇	4.売上単価の低下	5.原材料・仕入単価の低下	5.原材料・仕入単価の上昇	6.経費削減の進展	6.経費負担の増加	7.為替の好影響	7.為替の悪影響	8.新分野への進展	8.その他()	9.新製品の開発・取扱い		10.その他()
「良い」の理由	「悪い」の理由																							
1.需要動向の好転	1.需要動向の悪化																							
2.販路の拡大	2.販路の縮小																							
3.資金繰りの好転	3.資金繰りの悪化																							
4.売上単価の上昇	4.売上単価の低下																							
5.原材料・仕入単価の低下	5.原材料・仕入単価の上昇																							
6.経費削減の進展	6.経費負担の増加																							
7.為替の好影響	7.為替の悪影響																							
8.新分野への進展	8.その他()																							
9.新製品の開発・取扱い																								
10.その他()																								
c. 採算(経常利益)	1.良い 2.不変 3.悪い	1.良い 2.不変 3.悪い																						
d. 売上単価	1.上昇 2.不変 3.低下	1.上昇 2.不変 3.低下																						
e. 売上数量	1.増加 2.不変 3.減少	1.増加 2.不変 3.減少																						
f. 仕入単価	1.上昇 2.不変 3.低下	1.上昇 2.不変 3.低下																						
g. 仕入数量	1.増加 2.不変 3.減少	1.増加 2.不変 3.減少																						
h. 資金繰り	1.良い 2.不変 3.悪い	1.良い 2.不変 3.悪い																						
i. 借入金利	1.上昇 2.不変 3.低下	1.上昇 2.不変 3.低下																						
j. 従業員(含臨時・パート)	1.増加 2.不変 3.減少	1.増加 2.不変 3.減少																						
k. 外部人材(請負・派遣)	1.増加 2.不変 3.減少	1.増加 2.不変 3.減少																						

問3. 令和7年1～3月期の業況の水準は、現状としていかがでしたか。（過去との比較でなく）
該当する番号1つに○印を付けてください。

	令和7年1～3月期の水準(過去との比較でなく現状として)
a. 業況(自社)	1.良い 2.普通 3.悪い
b. 採算(経常利益)	1.黒字 2.収支トントン 3.赤字
c. 従業員(含臨時・パート)	1.余剰 2.適正 3.不足

問4. 令和7年1～3月期および令和7年4～6月期の新規設備投資は、どのような状況ですか。
また、新規設備投資がある場合、どのような投資内容ですか。
該当する番号すべてに○印を付けてください。

令和7年1～3月期の設備の現状		1.過剰 2.適正 3.不足	
令和7年1～3月期		令和7年4～6月期	
①設備投資を、		③設備投資を、	
1. 実施した (↓「問②」へ)	2. しなかった (「問③」へ→)	1. 計画している (↓「問④」へ)	2. していない (「問⑤」へ→)
②実施内容		④. 計画内容	
1. 土地 2. 建物 3. 生産設備 4. 車両・運搬具 5. 付帯施設 6. OA機器 7. 福利厚生施設 8. その他(具体的に:)		1. 土地 2. 建物 3. 生産設備 4. 車両・運搬具 5. 付帯施設 6. OA機器 7. 福利厚生施設 8. その他(具体的に:)	
		⑤. 設備投資を計画していない理由	
		1. 十分である 2. 次々期で計画している 3. 事業の先行きに不安がある 4. 資金調達が難しいから 5. 事業を継続する予定がないから 6. その他 (具体的に:)	

問5. 問4①で「実施した」、問4③で「計画している」、問4⑤で「次々期で計画している」を選択された方に伺います。
設備投資を行う目的は、どのようなものですか。該当する番号すべてに○印を付けてください。

設備投資の目的	
1. 補修・更新	2. 省力化・合理化
3. 生産性向上	4. 新規事業への進出
5. 省エネ・公害防止	6. 福利厚生
7. 研究開発	
8. その他(具体的に:)	

問6. 令和7年1～3月期において直面している経営上の問題点は、どのようなものですか。
該当する番号に3つ以内で○印を付けてください。

経営上の問題点	
1. 大企業の進出による競争の激化	2. 新規参入業者の増加
3. 製品ニーズの変化への対応	4. 生産設備の不足・老朽化
5. 生産設備の過剰	6. 原材料価格の上昇
7. 原材料の不足	8. 人件費の増加
9. 原材料費・人件費以外の経費の増加	10. 製品(加工)単価の低下・上昇難
11. 金利負担の増加	12. 取引条件の悪化
13. 事業資金の借入難	14. 従業員の確保難
15. 熟練技術者の確保難	16. 需要の停滞
17. その他(具体的に:)	

○長岡市の商工行政に対して、ご意見またはご要望がございましたらご記入願います。
(業況(自社)の背景や経営上の問題点、必要な支援など)

※ 裏面へお進み下さい。

●円安、電気料金、金利上昇、賃金改定、採用状況に関する調査

【円安・電気料金の値上げ・金利上昇】

問1. 貴社の事業において、円安による影響を受けていますか。

- | | |
|----------------|----------------------------|
| 1. かなり厳しい影響がある | 2. 多少の影響がある（業績を左右するほどではない） |
| 3. ほとんど影響はない | 4. プラスの影響がある |

問2. 貴社の事業において、電気料金の値上げによる影響を受けていますか。

- | | |
|----------------|----------------------------|
| 1. かなり厳しい影響がある | 2. 多少の影響がある（業績を左右するほどではない） |
| 3. ほとんど影響はない | 4. プラスの影響がある |

問3. 貴社において、令和7年1～3月期の電気料金は、前年同期比でどのくらいの増加が見込まれますか。

増加率	10%未満	10%～20%	20%～30%	30%～40%	40%～50%	50%～
増加額	10万円未満	10万円～ 50万円	50万円～ 100万円	100万円以上		

問4. 貴社の事業において、金利上昇による影響を受けていますか。

- | | |
|----------------|----------------------------|
| 1. かなり厳しい影響がある | 2. 多少の影響がある（業績を左右するほどではない） |
| 3. ほとんど影響はない | 4. プラスの影響がある |

問5. 貴社において、今後取り組む円安・電気料金の値上げ・金利上昇の対策を教えてください。【複数回答可】

- | | |
|--------------|----------------|
| 1. 販売価格への転嫁 | 2. 情報収集の強化 |
| 3. 人件費の削減 | 4. 人件費以外のコスト削減 |
| 5. 生産や在庫等の削減 | 6. 資金調達 |
| 7. 代替品への切りかえ | 8. 調達先の変更 |
| 9. 特になし | 10. その他（ ） |

【賃金改定】

問6. 令和7年4月の賃金改定について伺います。

該当する番号に○を付け、1に付けた方はa～fのいずれかを選択してください。

- | |
|---|
| 1. 引き上げる（a 1.0%程度 b 1.5%程度 c 2.0%程度 d 2.5%程度 e 3.0%程度 f 3.5%以上（ ）%） |
| 2. 引き下げる |
| 3. 改定しない |

問7. 問6で「引き上げる」と回答した方に伺います。具体的な方法を教えてください。【複数回答可】

- | | |
|------------------------|-----------------|
| 1. 定期昇給の実施 | 2. ベースアップの実施 |
| 3. 定期昇給、ベースアップを設けず引き上げ | 4. 賞与（一時金）の引き上げ |
| 5. 諸手当で引き上げ | 6. 新卒初任給の引き上げ |
| 7. 再雇用者賃金の引き上げ | 8. その他 |

【採用状況（2024 年度 1 年間と 2025 年 4 月の実績）】

問8. 貴社において、2024年度の1年間の採用実績（2024年4月～2025年3月入社）について、具体的に教えてください。【複数回答可】 ※「非正規社員」＝ 契約社員、パート・アルバイト、派遣社員

1. 正社員を新卒採用した
2. 正社員を中途採用した
3. 非正規社員を採用した
4. 募集したが正社員・非正規社員ともに全く採用できなかった
5. そもそも募集しなかった
6. その他（ ）

問9. 問8で「1. 正社員を新卒採用した」「2. 正社員を中途採用した」「3. 非正規社員を採用した」と回答した方に伺います。2024年度の採用の充足について、具体的に教えてください。【複数回答可】

1. 正社員の新卒採用：(1. 予定した人数を確保した 2. 予定した人数を確保できなかった)
2. 正社員の中途採用：(1. 予定した人数を確保した 2. 予定した人数を確保できなかった)
3. 非正規社員を採用：(1. 予定した人数を確保した 2. 予定した人数を確保できなかった)

問10. 貴社において、2025年4月の採用実績について、具体的に教えてください。【複数回答可】

※「非正規社員」＝ 契約社員、パート・アルバイト、派遣社員

1. 正社員を新卒採用した
2. 正社員を中途採用した
3. 非正規社員を採用した
4. 募集したが正社員・非正規社員ともに全く採用できなかった
5. そもそも募集しなかった
6. その他（ ）

問１１． 問１０で「１．正社員を新卒採用した」「２．正社員を中途採用した」「３．非正規社員を採用した」と回答した方に伺います。2025年４月の採用の充足について、具体的に教えてください。【複数回答可】

1. 正社員の新卒採用：(1. 予定した人数を確保した 2. 予定した人数を確保できなかった)
2. 正社員の中途採用：(1. 予定した人数を確保した 2. 予定した人数を確保できなかった)
3. 非正規社員を採用：(1. 予定した人数を確保した 2. 予定した人数を確保できなかった)

【調査意向】

問12. 景況調査を通じて、市内事業者に聞いてみたいことはありますか。【自由記載】

例)・離職率が高いと感じるが、離職理由は何か、どんな対策をとっているか

- ・導入してよかったと思うITツールやデジタル技術は何か

--

＜想定される項目（参考）＞

- ・収益性向上（売上増加、利益率増加、コスト削減に向けた取組など）
- ・人材（人材不足、採用、離職に向けた取組など）
- ・市場・顧客（新規顧客の獲得など）
- ・技術・イノベーション（新規事業の創出など）
- ・デジタル化（デジタル技術の活用、業務効率など）
- ・ガバナンス（リスク管理、コンプライアンス意識など）
- ・サステナビリティ（環境問題への対応、社会貢献活動など）
- ・グローバル化（海外市場への進出、外国人人材の活用など）